

町議会の活動を全国発信

議会では、地域の振興発展や特定の課題を解決するため、近隣の市町村議会と連携した勉強会の開催や、各種研修会などに積極的に参加しています。

三町研修会

グループ討議で 議員の役割を研修

11月7日、一戸町・岩手町・葛巻町議会議員協議会研修会が本町のグリーンテージで開催され、三町の議員ら約50人が参加し、地域の振興発展や課題解決に向けた研修を行いました。

今回の研修会では新たな取り組みとして、「人口減少時代における議員の役割」をテーマに、5名程度の班に分かれてグループディスカッション（※）を行いました。普段は議論や討論が中心の議会ですが、30分間の短い時間の中で多くの意見やアイデアを出し合いました。議員間討議で出た意見をグループでまとめて代表者が発表し、今後の議



① 議員間の話し合いで多くの意見を出し合いました
② グループ内でまとめた意見を発表する山崎議員

会活動に生かすために情報共有しました。主な意見は次のとおりです。

地域の振興発展に必要な議員の役割

- ・三町が取り組んでいる優良事例を共有し、人口減少対策に反映して行くことが必要
- ・型にはまらない発想が議員に求められる
- ・子どもを産み育てやすい環境づくりを目指した政策提案が必要
- ・若者収入の底上げを図るために、国などの関係機関に働きかける

地域特性を生かし三町の連携強化へ

グループ発表終了後、三町の議会議長が感想を述べました。本町の中崎議長は、「今までの取り組みを、さらに良い方向

に変えていくことが必要。地域の良い個性を生かすために議会と行政が連携した取り組みを、三町で形にする時期」と話しました。

今後も地域の振興発展に向けて、三町の連携強化につながる研修に取り組んでいきます。

（※）グループディスカッション
決められたテーマを少人数グループで行う話し合い

魅力ある地域農業所得の向上に期待

グループディスカッション終了後、国の地方創生人材支援制度で内閣府から本町に派遣されている、参事兼農林環境エネルギー課長の中村輝実さんが、「一戸町・岩手町・葛巻町における農業展望」と題して講演を行いました。



地域農業の活性化策をアドバイスする中村参事

講演では、三町の農業の実情に応じた効果的な地方創生（人口減少対策）などの説明がありました。中村参事は、「競争力のある農産品を作れば、工夫とアイデアによって、農業は地域産業として新たな雇用を生み、所得の向上につながる」と話しました。この取り組みを成功させるためには、議会も関わりを持つことが重要なため、三町議会の連携の充実がさらに必要と感じました。

全国職員研修会

中崎議長が講演



28年度全国町村議会事務局職員研修会が11月28日東京都で開催され、中崎和久議長が「葛巻町議会の取り組み」と題して講演を行いました。

研修会には全国から約200人の議会事務局職員が参加。中崎議長は、葛巻町議会総合条例制定の背景や目的、条例施行後の議会活動などスライドを用いて説明しました。

中でも新たな取り組みである、本会議での参考人招致やふるさと懇談会について力を込めて話しました。

最後は「少子高齢社会の中で、小さくてもきらりと光るまちづくりのために、多くの町民の参加をいただき町民と協創することを目指します」と意気込みを述べ参加者から盛んな拍手が送られました。

広域連携を学ぶ

盛岡市市政調査会研修会



盛岡市市政調査会（盛岡市議会）の定期研修会に9名参加しました。

この研修会は、盛岡市議会市政調査会が11月18日、盛岡市内のホテルで開催。国の機関などから講師を招き広域7市町にも参加を呼びかけて実施されました。

研修では、総務省の小川康則市町村課長による「新たな広域連携について」、内閣官房まちひととしごと創生本部事務局の松本正倫主査による「地域経済分析システム（RESAS）の活用について」の講演が行われました。

小川課長は、「単独市町で実現困難な事業などは広域実施により実現できる」、また、松本主査は、「広域経済に関わる各種ビックデータを国が収集したRESASを活用し、これまでの思い込みから脱却し、新たな人口減少対策などへの施策へ活用が期待される」と力説。広域連携とデータに基づいた政策の重要性を学んだ研修会でした。

多くの意見を聴け

町村議会議員シンポジウム

町村議会議員シンポジウムは10月21日に岩手県自治会館で開催され、鈴木満、姉帯春治、山崎邦廣の3議員が参加しました。

シンポジウムは、議会が議会総合条例を制定するに当たり指導いただいた、新潟県立大学の田口一博准教授による「議員定数・議員報酬のあり方について」基調講演が行われた後、「魅力あふれる議会と議員のなり手を考える」として地区代表議員の意見発表がありました。

引き続き行われたパネルディスカッションで「議員のなり手不足解消には報酬の増加が必要。ただし、専門家や多くの町民の声を聴いて判断すべきで、議会の目的は町民の幸せであり、町民が望むことを実現するための手段として質問がある」など活発な意見交換が行われました。

